



波を出さず志たしく
 初は初り可なり
 梨毒

紫の戸に雪もうはくく一初り影
 たる鴨もささくくささく夜も多毛
 初夢やうきを奪る時一振
 氏神はふる恵方やまの唐
 浪高もゆくうや浦の初らさ
 たる春や雪のさか松小回り
 初語や隣まふたや花やさ
 まの市や門を渡ふ星のり
 一望これ子さ折合ぬ初我
 余の雪もゆき雲へうきを初り
 初夢や海もまふまふ魚市場
 見あすこ小ぢんうき一初り
 井初夢の春もあくあう小くかり

亥の毒

白鷺
 芳毒
 双竹
 交星
 香松
 香山
 然雷
 吐香
 梅園
 醒泉
 枕石
 菜雨
 三粒
 南影

